

MSIM 責任者 Ben Huneke：日本市場に注目

モルガン・スタンレー・インベストメント・マネジメント責任者の Ben Huneke は、2025 年 10 月 23 日に開催された「Musubu ! Japan Day」（全国銀行協会主催）で講演し、グローバル投資家の視点から見た日本市場の魅力についての考察を述べました。このカンファレンスは、海外投資家に日本を戦略的な投資先として検討してもらうために日本政府が主導している「Japan Weeks」の一環として開催されたものです。

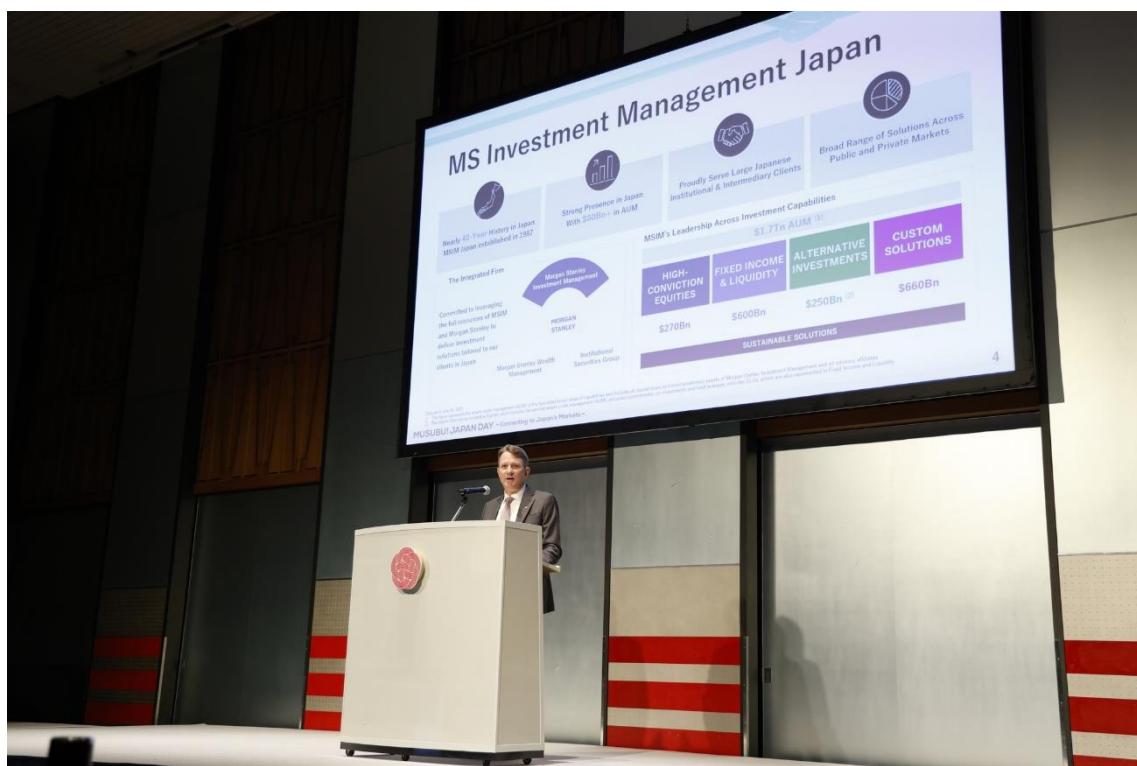


Huneke はセッションの中で、日本市場がもたらすユニークな機会について強調し、日本の堅調な経済状況、革新的な産業、世界経済における戦略的な位置づけに言及しました。さらに、日本が世界の投資家にもたらす成長と多様化の可能性の観点から、日本が注目すべき市場であることを強調しました。

「日本の富裕層や保険会社によるプライベート市場への資産配分の増加や、政府が実行する改革による退職者資産の増加から、仲介、保険、退職者向けの各セグメントにおいて資産成長の大きな機会があると見ています」と述べました。

Hunekeはまた、日本政府が公的年金を含む機関投資家に対し、プライベート市場への資産配分を増やすよう奨励していることにも言及しました。「(日本市場は)ポートフォリオを分散させ、リスク調整後リターンの向上を追求するとともに、パブリック市場とプライベート市場の両方でアルファを創出することを目指しています。これは、オルタナティブ資産への配分を大幅に増やして成功を収めた先進国市場の事例に倣ったものです。」

モルガン・スタンレー・インベストメント・マネジメントは、40年近くにわたり日本市場にコミットしており、今後も日本におけるパートナーシップと成長の機会を追求していきます。



当資料の複製、公衆への提示・引用および販売用資料への利用はご遠慮ください。当資料は情報提供のみを目的としており、特定の金融商品やサービスの購入または売却を勧誘、推奨、または提案するものではありません。記載された情報は信頼できる公開情報に基づいたものですが、その正確性や完全性について保証または表明するものではありません。当資料の見解は特段の記載がない限り講演日現在のものであり、予告なく変更される場合があります。当資料の予想や見解は、必ずしもモルガン・スタンレー・インベストメント・マネジメントの会社としての予想や見解ではありません。また予想や見解が実際に実現するとは限らず、将来のパフォーマンスを示唆するものではないことにご留意ください。記載内容は、予告なく追加、修正、または削除される場合があります。

モルガン・スタンレー・インベストメント・マネジメント株式会社

www.morganstanley.com/im/jp

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第 410 号

加入協会：日本証券業協会、一般社団法人投資信託協会、

一般社団法人日本投資顧問業協会、一般社団法人第二種金融商品取引業協会